

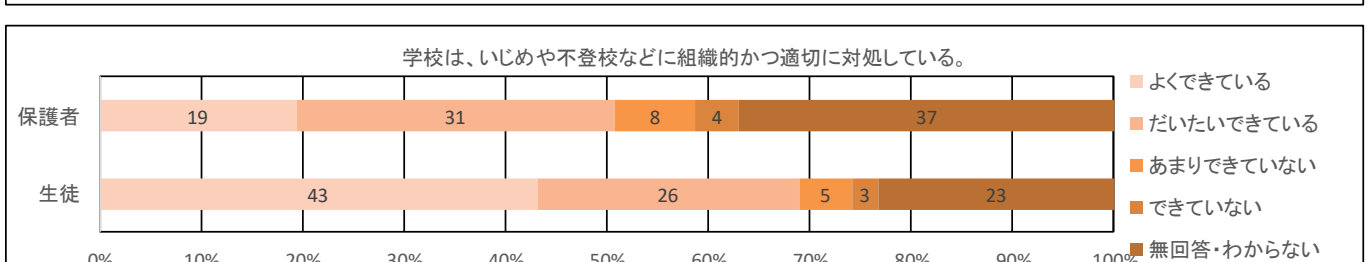
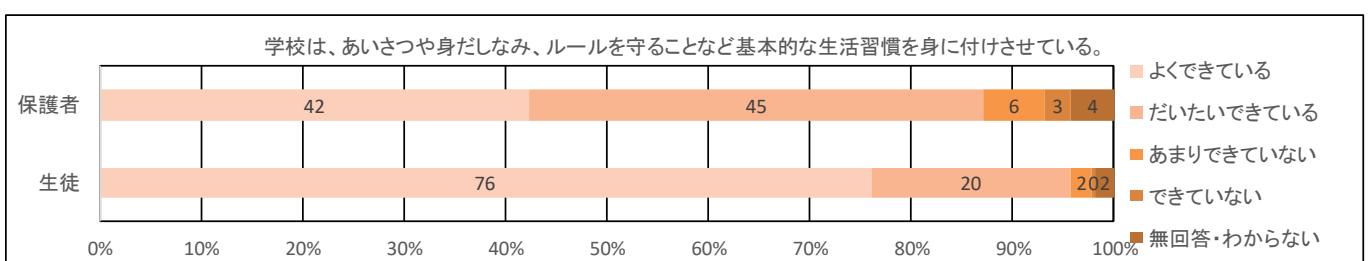
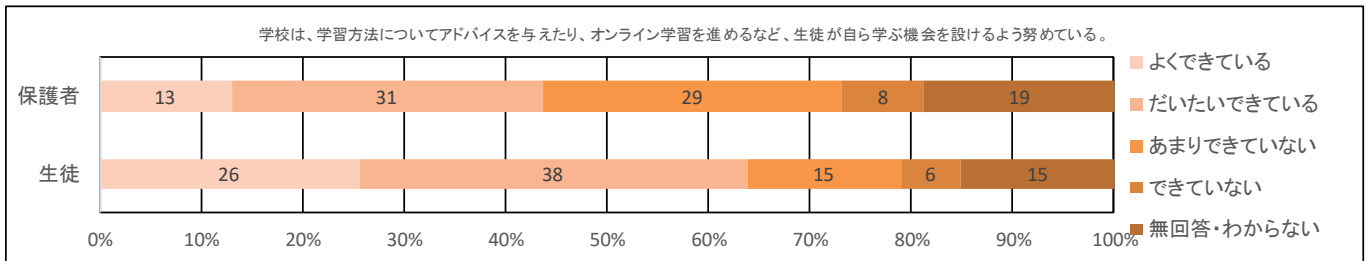
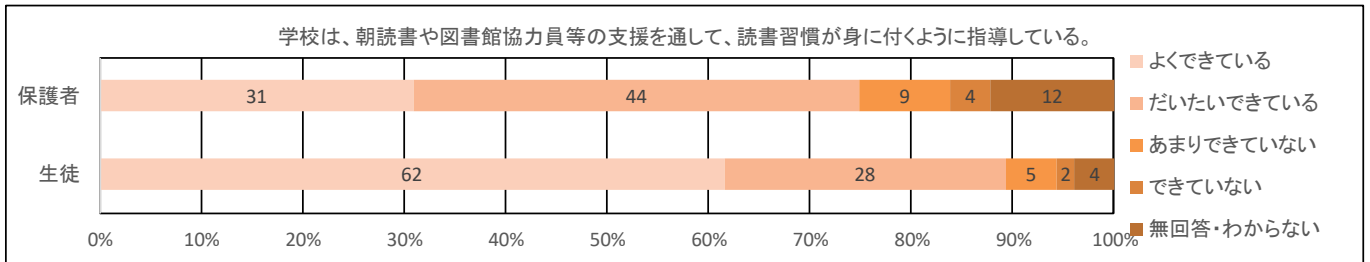
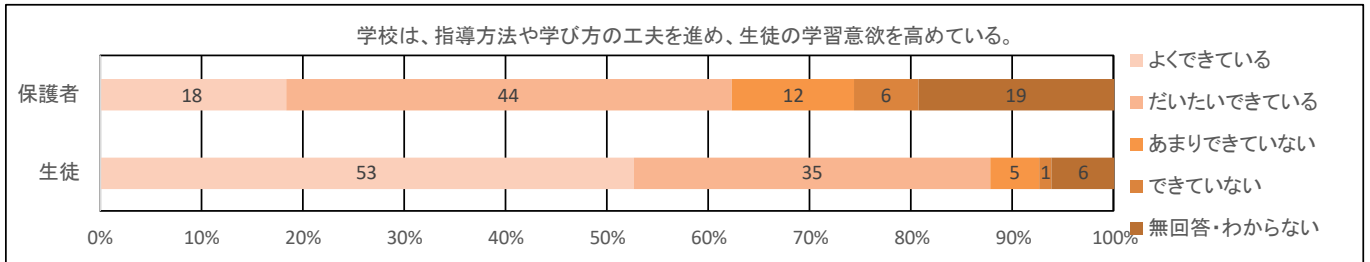
保護者各位

小平市立小平第三中学校

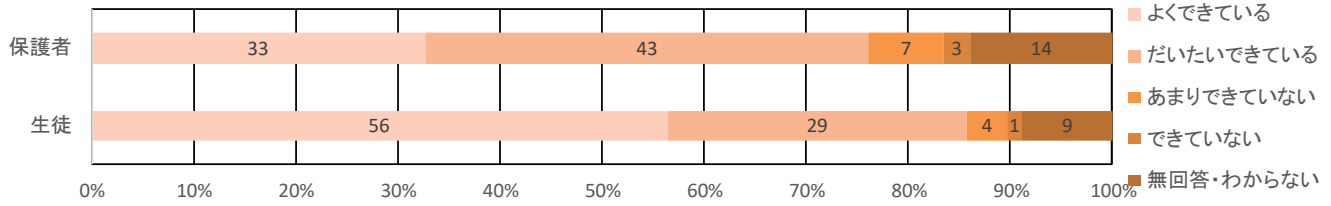
校長 峯岸 貴彦

令和2年度教育活動についてのアンケート集計結果

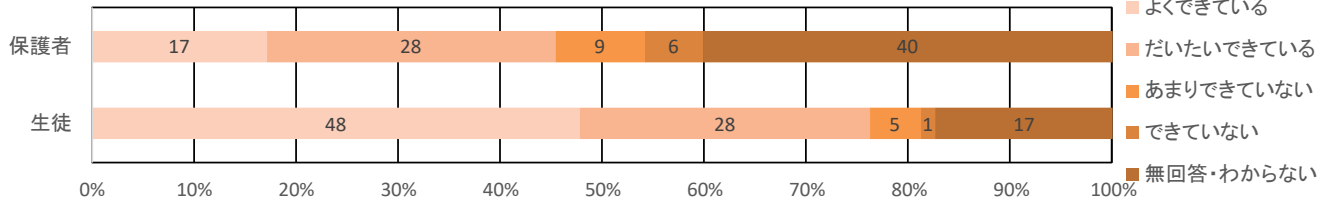
春の陽気が待ち遠しい今日この頃、保護者の皆様には、ますますご健勝のことと存じます。このたびは教育活動についてのアンケートへの回答ありがとうございました。同じ項目で実施した生徒のアンケートの集計結果も併せ、グラフ化したものを以下にお知らせいたします。



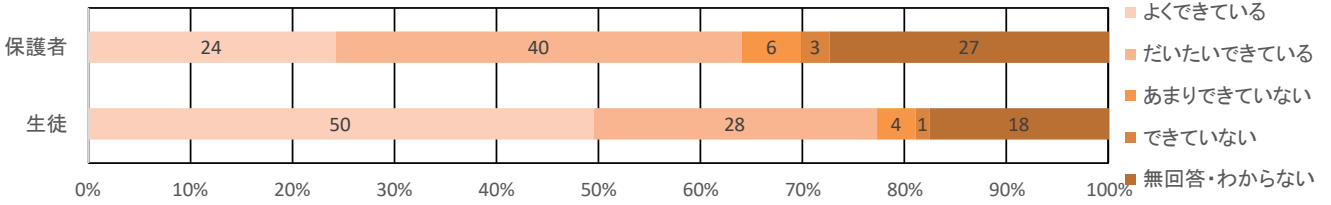
学校は、生徒会活動や委員会活動の充実を図り、生徒の主体性や自己有用感を高めている。



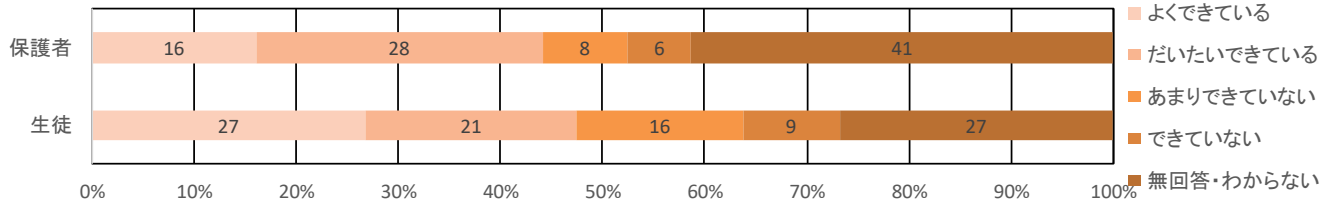
学校は、生徒個々の特性に対して理解を深め、支援の必要な生徒に対して丁寧かつ適切な指導を行っている。



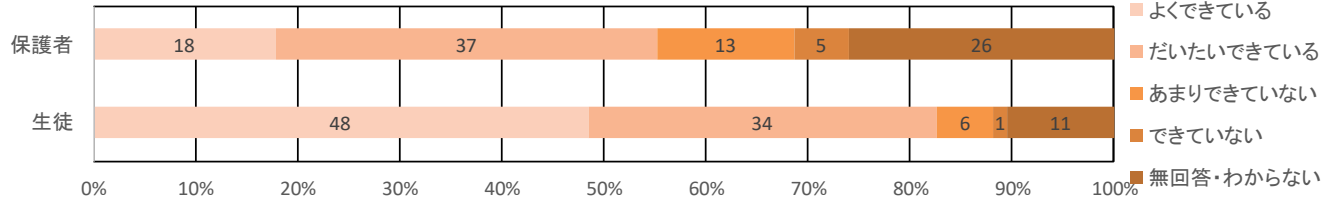
学校は、カウンセラーやソーシャルワーカーなどを通し、悩み事や困り事に対して相談できる体制が整っている。



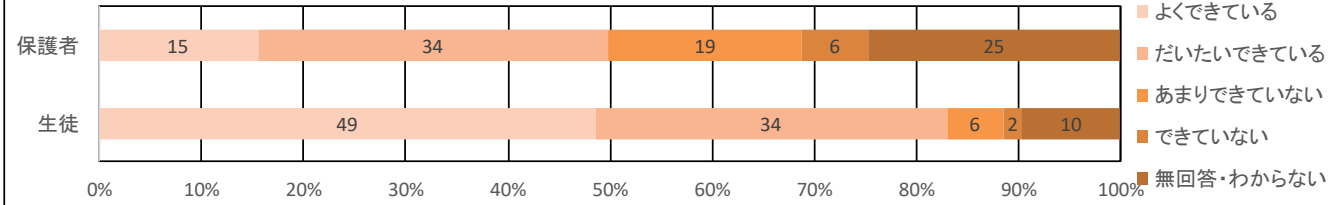
学校は、通常学級での障がい者理解授業や交流及び共同学習を通して相互に関わりがもてるよう配慮している。



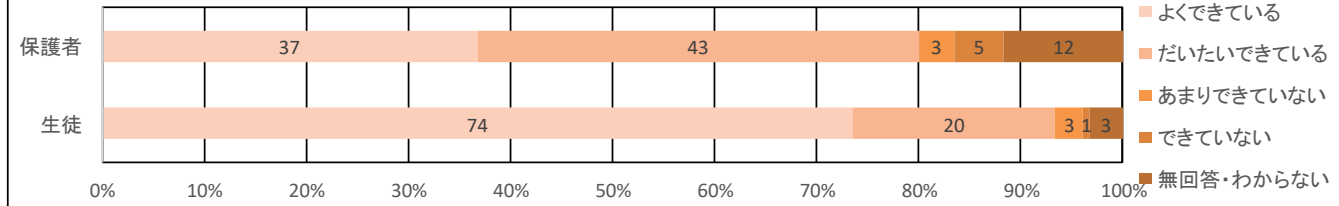
学校は、職業調べ、職業レディネステスト、上級学校訪問について、計画的に指導している。



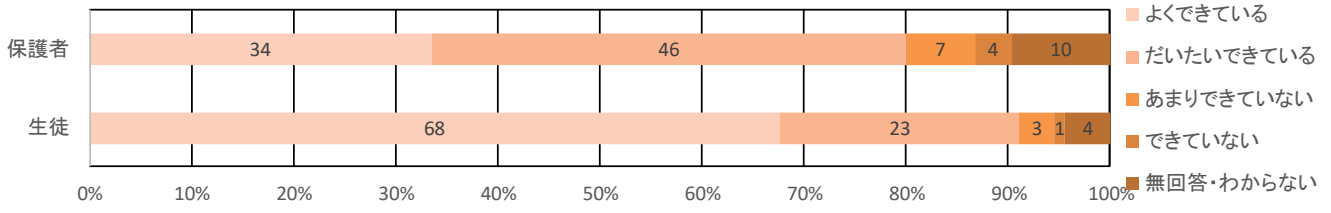
学校は、生徒に夢や希望をもたせ自己の将来を考えようとする態度を育てている。



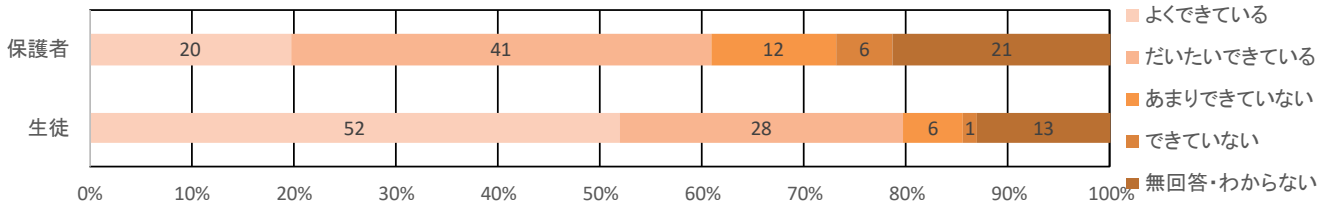
学校は、生徒への手洗いの励行の呼びかけ、消毒作業をするなどして感染症拡大防止に努めている。



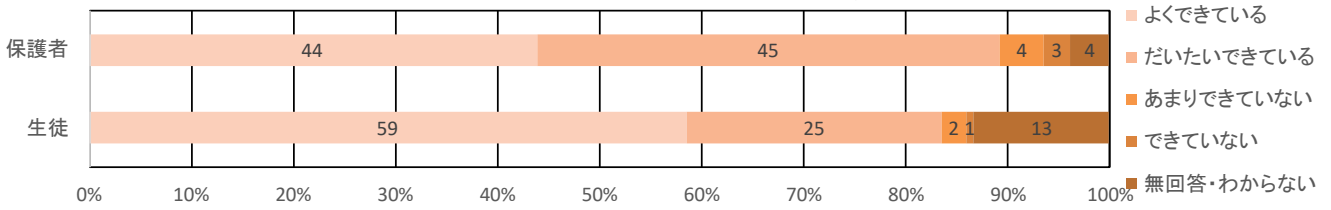
学校は、感染症拡大防止について生徒や保護者に毎朝の健康観察を呼びかけるなど啓発活動を行っている。



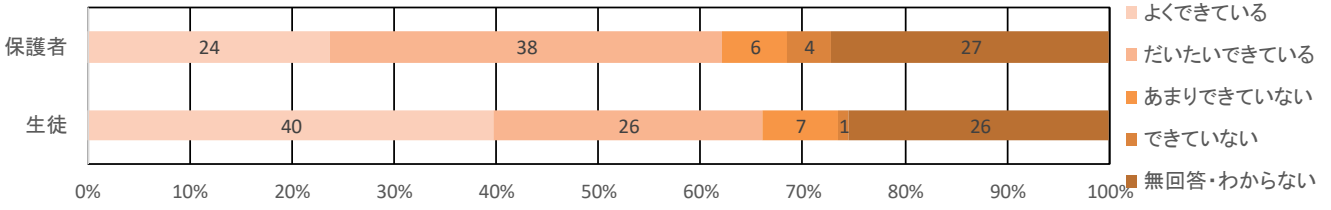
学校は、感染症拡大防止における臨時休業にともない、学習の補充に努め、教育課程の適正な見直しを行っている。



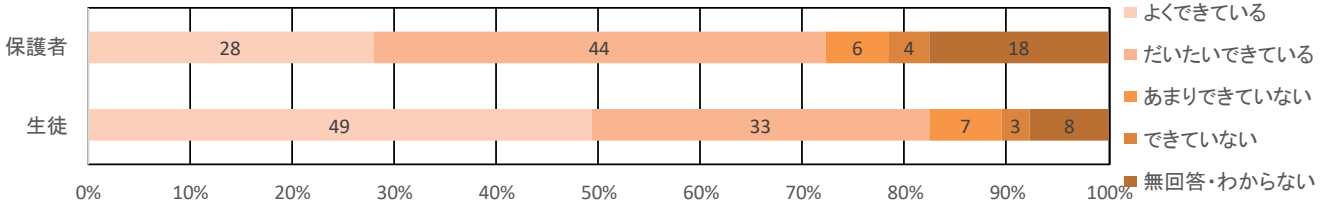
学校は、学校だより、学年だよりやホームページなどを通して学校の情報を積極的に伝えている。



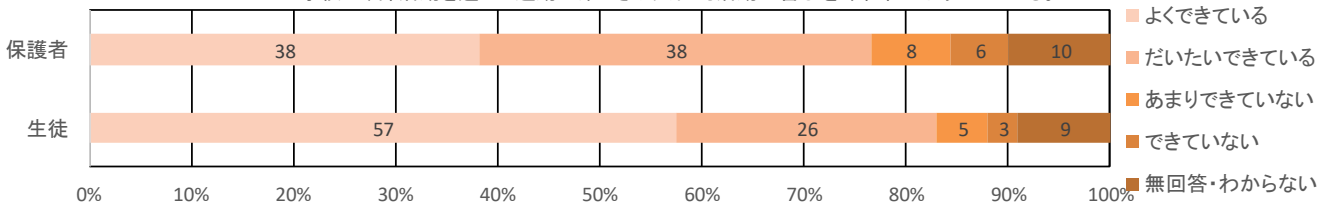
学校は、学校支援コーディネーターや学生ボランティアなど地域や外部の人材を活用している。



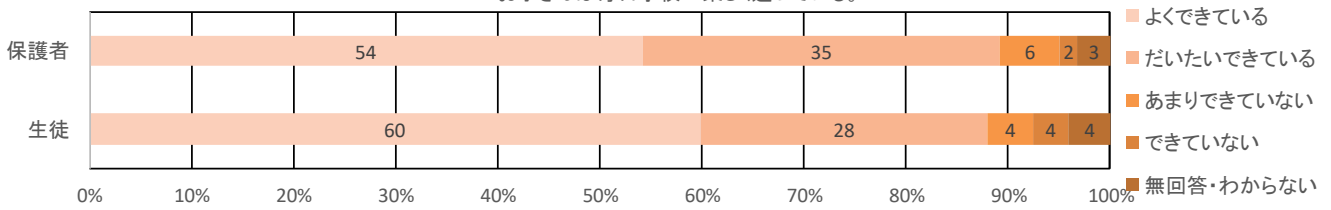
学校は、校舎内外の清掃が行き届き、整美委員会や園芸緑化活動により学校環境が整備されている。



学校は、部活動を通して運動の楽しさや文化的活動の喜びを味わわせようとしている。



お子さんは毎日学校へ楽しく通っている。



まとめを終えて

アンケートの集計結果から、保護者と生徒を比較して、すべての質問項目で生徒の「よくできている」という回答が保護者を上回っています。今年度は、感染症拡大防止による様々な配慮から、学校公開を中止にするなど例年になく対応を行いました。その結果、保護者の方が直接来校することが少なく、実感としての学校の情報を得にくかったことが背景にあると考えます。

項目別では、「よくできている」「だいたいできている」の肯定的回答が保護者、生徒ともに80%を超え、高い評価を受けたものは次の通りです。「学校は、あいさつや身だしなみ、ルールを守ることなど基本的な生活習慣を身に付けさせている」「学校は、生徒への手洗いの励行の呼びかけ、消毒作業をするなどして感染症拡大防止に努めている」「学校は、感染症拡大防止について生徒や保護者に毎朝の健康観察を呼びかけるなど啓発活動を行っている」「学校は、学校日より、学年日よりやホームページなどを通して学校の情報を積極的に伝えている」「毎日学校へ楽しく通っている」の各項目です。特に、「学校は、学校日より、学年日よりやホームページなどを通して学校の情報を積極的に伝えている」「お子さんは毎日学校へ楽しく通っている」では、保護者の方の肯定的回答が90%以上と高い評価をいただきました。このことから本校の教育活動に一定の評価をいただけたと考えています。

その一方で、最も保護者と生徒の肯定的回答の差が大きかったのは「学校は、生徒に夢や希望をもたせ自己の将来を考えようとする態度を育てている。」についてです。肯定的回答が保護者49%、生徒83%と大きな開きがありました。また、「学校は、通常学級での障がい者理解授業や交流及び共同学習を通して相互に関わりがもてるよう配慮している」項目において、保護者、生徒とも肯定的回答が低く、「無回答・わからない」の保護者の回答が40%を超えました。こうした集計結果や皆様方のご意見や要望を踏まえ、次年度については、以下のことに取り組んでいきます。

- (1) 教育活動全体を通じたキャリア教育の視点に立ち、生徒一人一人の個性・能力の伸長を図り、長所を伸ばす指導に努め、ライフキャリアを意識させ、将来の目標に向けて努力する態度を育む。
- (2) 感染症拡大防止についての啓発を引き続き行い、生徒が安全・安心して学校生活を送ることができるようにする。
- (3) いじめや・不登校などの対応について、学校組織で連携を図り、取組を周知し協力と理解を深める。
- (4) 生徒個々の特性に対して理解を一層深め、特別支援教育の視点を踏まえ、相互に関わりがもてるように学習をさらに推進する。

今後も生徒が充実した学校生活を送ることができるよう努力していきますので、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。